

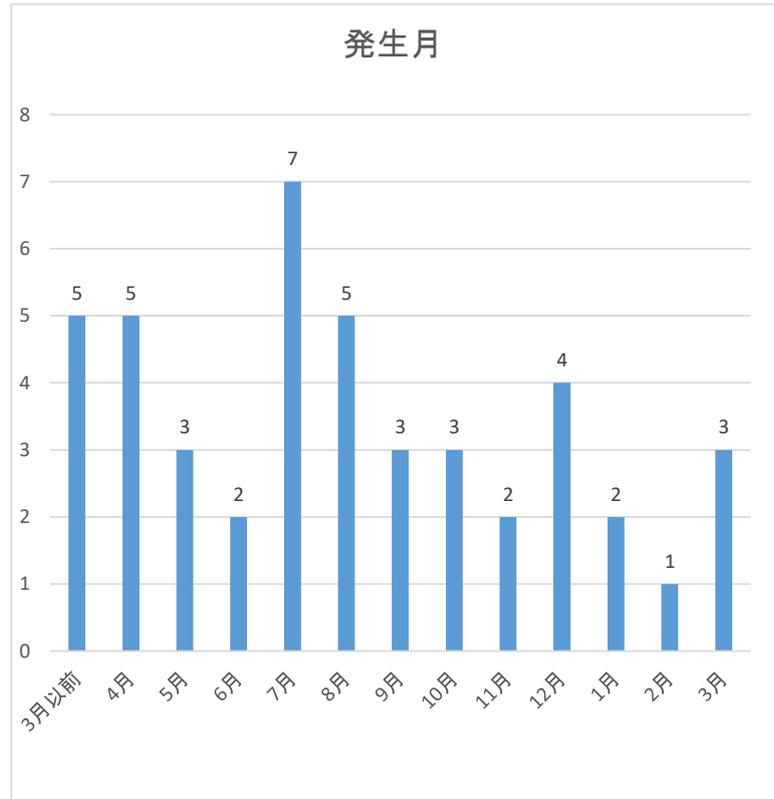
令和3年度 介護保険事業者等における事故報告(集計・分析結果)について

令和4年5月 山都町 福祉課 介護保険係

令和3年4月1日から令和4年3月31日までの間に、山都町に報告のあった介護老人福祉施設等における事故報告を集計、分析しました。今後の事業運営及び介護事故防止にご活用ください。

1. 発生月

発生月	件数	構成比
3月以前	5	11.1%
4月	5	11.1%
5月	3	6.7%
6月	2	4.4%
7月	7	15.6%
8月	5	11.1%
9月	3	6.7%
10月	3	6.7%
11月	2	4.4%
12月	4	8.9%
1月	2	4.4%
2月	1	2.2%
3月	3	6.7%
総計	45	100.0%

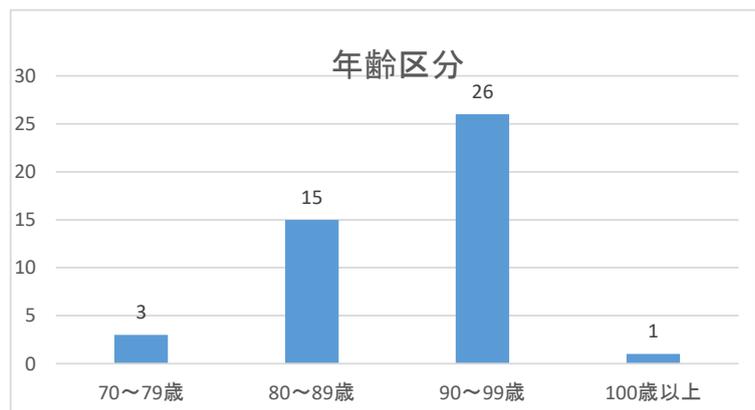


(コメント)

事故の発生月別では、7月が7件(15.6%)と最も多く、次いで4月及び8月が5件(11.1%)となっています。前年度結果においても8月が一番多く発生しており、夏の間は事故の発生が多い傾向が伺えます。

2. 年齢区分

年齢区分	件数	構成比
70～79歳	3	6.7%
80～89歳	15	33.3%
90～99歳	26	57.8%
100歳以上	1	2.2%
総計	45	100.0%



(コメント)

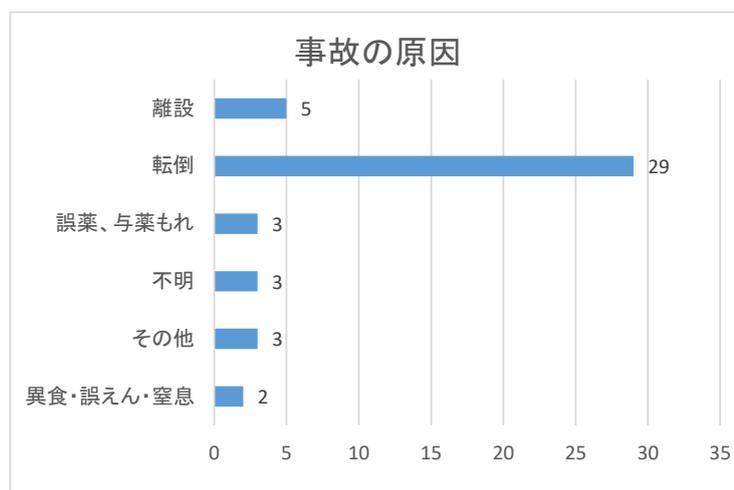
年齢別では、90～99歳の利用者で半数以上(26件、57.8%)を占めています。次いで80～89歳の15件(33.3%)となっています。前年度結果においても90～99歳の利用者が半数以上を占めており、この年齢層の事故の発生が多い傾向が伺えます。

3. 事故の原因

事故の原因	件数	構成比
離設	5	11.1%
転倒	29	64.4%
誤薬、与薬もれ	3	6.7%
不明	3	6.7%
その他	3	6.7%
異食・誤えん・窒息	2	4.4%
総計	45	100.0%

(コメント)

事故の原因をみると、転倒が突出して多く(29件、64.4%)、次いで離設5件(11.1%)となっています。前年度結果においても事故の原因の7割が転倒でした。

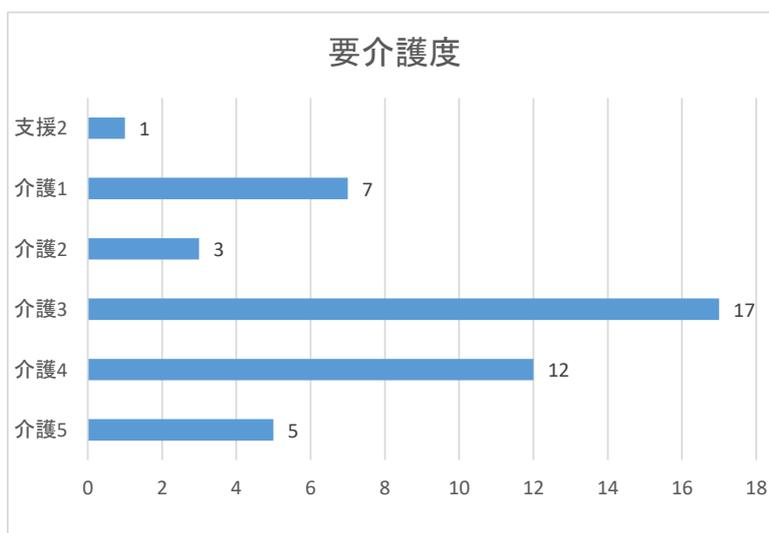


4. 要介護度

要介護度	件数	構成比
支援2	1	2.2%
介護1	7	15.6%
介護2	3	6.7%
介護3	17	37.8%
介護4	12	26.7%
介護5	5	11.1%
総計	45	100.0%

(コメント)

要介護度別では、要介護3が最も多く17件(37.8%)となっています。次いで要介護4が12件(26.7%)と多くっており、要介護3及び要介護4の方で過半数を占めています。

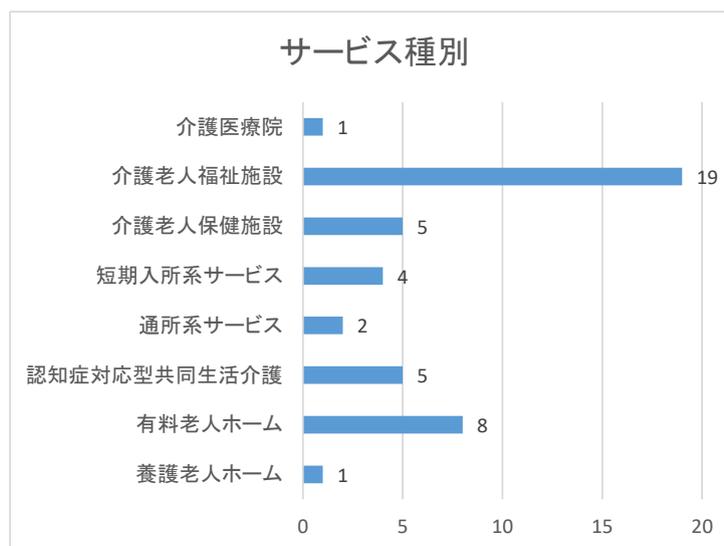


5. サービス種別

サービス種別	件数	構成比
介護医療院	1	2.2%
介護老人福祉施設	19	42.2%
介護老人保健施設	5	11.1%
短期入所系サービス	4	8.9%
通所系サービス	2	4.4%
認知症対応型共同生活介護	5	11.1%
有料老人ホーム	8	17.8%
養護老人ホーム	1	2.2%
総計	45	100.0%

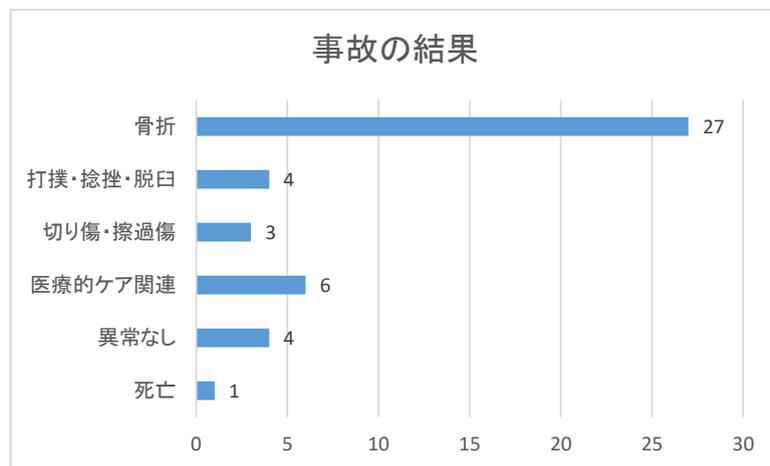
(コメント)

サービス種別では、介護老人福祉施設が最も多くなっており、4割を占めています。



6. 事故の結果

事故の結果	件数	構成比
骨折	27	60.0%
打撲・捻挫・脱臼	4	8.9%
切り傷・擦過傷	3	6.7%
医療的ケア関連	6	13.3%
異常なし	4	8.9%
死亡	1	2.2%
総計	45	100.0%

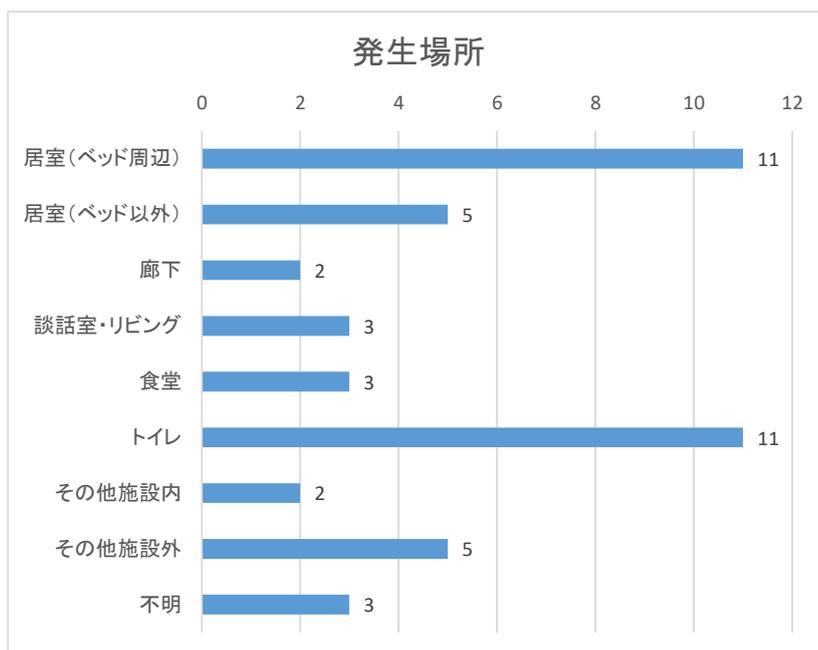


(コメント)

事故による結果は、骨折が27件(60.0%)、次医療的ケア関連が6件(13.3%)となっています。なお、異常なしとは事故が発生したものの結果的に異常なく、医療的ケアを受けなかった事案となります。また、前年度結果においても骨折が過半数を占めていました。

7. 発生場所

発生場所	件数	構成比
居室(ベッド周辺)	11	24.4%
居室(ベッド以外)	5	11.1%
廊下	2	4.4%
談話室・リビング	3	6.7%
食堂	3	6.7%
トイレ	11	24.4%
その他施設内	2	4.4%
その他施設外	5	11.1%
不明	3	6.7%
総計	45	100.0%

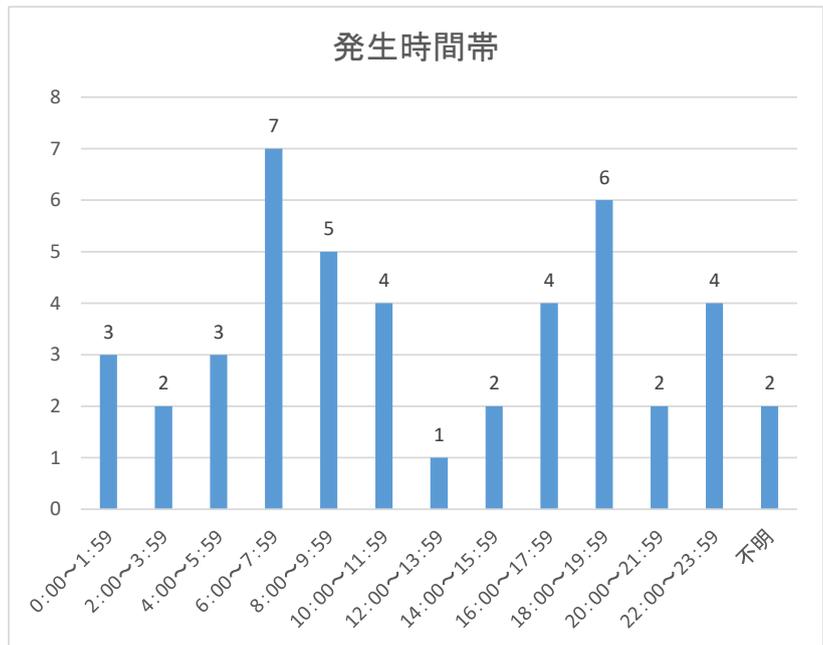


(コメント)

事故の発生場所は居室内が35%を占めています。(16件、35.5%)その中でも、ベッド周辺の割合が高くなっています。また、トイレの事故も11件(24.4%)と多く発生していました。

8. 発生時間帯

発生時間帯	件数	構成比
0:00～1:59	3	6.7%
2:00～3:59	2	4.4%
4:00～5:59	3	6.7%
6:00～7:59	7	15.6%
8:00～9:59	5	11.1%
10:00～11:59	4	8.9%
12:00～13:59	1	2.2%
14:00～15:59	2	4.4%
16:00～17:59	4	8.9%
18:00～19:59	6	13.3%
20:00～21:59	2	4.4%
22:00～23:59	4	8.9%
不明	2	4.4%
総計	45	100.0%



(コメント)

事故の発生時間帯別では、起床時間帯である6:00～7:59が7件(15.6%)と多くなっています。次いで夕食の時間帯である18:00～19:59が6件(13.3%)と多くなっています。18:00～19:59の時間帯は前年度結果において一番事故が多い時間帯でした。就寝準備及び就寝後の20:00～5:59でも14件(31.1%)の事故が起きます。

9. 発生時間帯 × 発生場所

	居室 (ベッド 周辺)	居室 (ベッド 以外)	廊下	談話 室・リビ ング	食堂	トイレ	その他 施設外	その他 施設内	不明	総計	構成 比
0:00～1:59	1					1	1			3	6.7%
2:00～3:59	1					1				2	4.4%
4:00～5:59	2	1								3	6.7%
6:00～7:59		2	1		1	2	1			7	15.6%
8:00～9:59			1	1		2	1			5	11.1%
10:00～11:59		1		1		1			1	4	8.9%
12:00～13:59					1					1	2.2%
14:00～15:59	1					1				2	4.4%
16:00～17:59	1				1	1	1			4	8.9%
18:00～19:59	2	1		1			1	1		6	13.3%
20:00～21:59						1		1		2	4.4%
22:00～23:59	3					1				4	8.9%
不明									2	2	4.4%
総計	11	5	2	3	3	11	5	2	3	45	
構成比	24.4%	11.1%	4.4%	6.7%	6.7%	24.4%	11.1%	4.4%	6.7%		

(コメント)

発生時間帯と発生場所をクロス集計したものです。居室(ベッド周辺)では夜間・深夜に多く事故が発生しています。トイレでの事故はどの時間帯にも同じくらいの頻度で起きています。居室では利用者が一人で行動しようとした事案が多く、居室以外での事故は利用者が食事、トイレの際の移動中の事故が多くなっています。

10. 事故の原因×発生場所

	居室 (ベッド 周辺)	居室 (ベッド 以外)	廊下	談話室・ リビング	食堂	トイレ	その他 施設外	その他 施設内	不明	総計	構成比
離設							5			5	11.1%
転倒	10	2	2	2	1	9		1	2	29	64.4%
誤薬、与薬もれ		1		1				1		3	6.7%
異食・誤えん・窒息		1			1					2	4.4%
その他					1	2				3	6.7%
不明	1	1							1	3	6.7%
総計	11	5	2	3	3	11	5	2	3	45	
構成比	24.4%	11.1%	4.4%	6.7%	6.7%	24.4%	11.1%	4.4%	6.7%		

(コメント)

事故の発生原因とその発生場所をクロス集計したものです。転倒は居室(ベッド周辺)やトイレで突出して多く発生しています。職員の目が届かない場面で、利用者自身が行動を起こそうとした結果、発生するケースが多くなっています。ベッド周辺以外の居室や居室以外の施設内(廊下、談話室・リビング、トイレ等)でも転倒が多く発生していることが分かります。

11. 事故の原因×事故の結果

	骨折	打撲・ 捻挫・ 脱臼	切り傷・ 擦過傷	医療的 ケア関 連	死亡	異常な し	総計	構成比
離設	1		2	1		1	5	11.1%
転倒	22	4	1	2			29	64.4%
誤薬、与薬もれ						3	3	6.7%
異食・誤えん・窒息				1	1		2	4.4%
その他	1			2			3	6.7%
不明	3						3	6.7%
総計	27	4	3	6	1	4	45	
構成比	60.0%	8.9%	6.7%	13.3%	2.2%	8.9%		

(コメント)

事故の発生原因とその診断結果をクロス集計したものです。転倒の事案のうち約75%が骨折につながっています。高齢者の転倒は骨折リスクが非常に高いことが分かります。

12. サービス種別×事故の原因

	離設	転倒	誤薬、 与薬も れ	異食・ 誤えん・ 窒息	不明	その他	総計	構成比
介護老人福祉施設	2	11	2	1	2	1	19	42.2%
介護老人保健施設		2	1			2	5	11.1%
短期入所系サービス		4					4	8.9%
通所系サービス		1		1			2	4.4%
認知症対応型共同生活介護	1	4					5	11.1%
有料老人ホーム	1	6			1		8	17.8%
養護老人ホーム	1						1	2.2%
介護医療院		1					1	2.2%
総計	5	29	3	2	3	3	45	
構成比	11.1%	64.4%	6.7%	4.4%	6.7%	6.7%		

(コメント)

サービス種別と事故の発生原因をクロス集計したものです。いずれの事業所においても、転倒が多く発生しています。転倒事故防止のための対策が重要となります。